

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394100107
事業所名	グループホーム フレンズハウス富木島

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2) 入居者全員が町内会に加入し、管理者は町内会会議に出席し情報交換をしその情報を活用している。地域のお祭りや清掃活動、敬老会等に参加して交流を深めている。散歩にできるだけ出かけるようにし、近所の方と顔見知りになり、挨拶や会話をするなど、交流を深めている。保育園の行事に参加したり、中学生のボランティア体験を受け入れ、交流している。喫茶ツアーで近隣の店と顔なじみになっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3) 入居者、家族、老人会会長、民生委員、包括支援センター職員、認知症見者の参加を得て、2か月に1回開催している。事業所の運営状況やケアの様子、地域の情報、家族からの意見や意向など活発な意見交換がされ、運営に反映されている。老人会から加入の誘いがあり、検討している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携(外部評価項目:4) 事業所に係る行政には書類提出時などの訪問の際、情報交換や指導、助言を受けている。生活保護受給者を受け入れていることから福祉課とも連絡を取り合い、協力関係を深めている。行政の研修には積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6) 入居者からは日々のケアの中で、会話や行動から把握するように努めている。家族からは、面会時や連絡事項があったときに意向を聞いている。把握した意見や要望は記録し、実現に向け検討し、運営に反映している。玄関にアンケート回収ボックスを設置し、いつでも意見や要望が出せる様になっている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎			